大正十二年十月

內意

福島縣救護本部

濱

福島縣教護事務所

市 市

ものですから刺るだけでよ

震災當時の職業 震災當時の住所 PR 籍

查 票

福畑馬人以外の方も勝人を御知り合ひの方はドウ らせにならば北の縣の耶都府へ即傳へ致しま カの間傷 佐虎の災害で抑遏もの事となじます。 縦鳥類し縁放める人の変更と推猟の情况を早く挙 () 本書 へ () また 人 これ た これ な ひ と へ

一知りたいと思ひます ・野便其他の方法によ

から面倒でも玉然此の紙へ記き入れて此の紙の裏の緻密を数へ出して搾り目を搾つて封に

り事務院へ届けて下さい

6 -00 1

9

-IO-

4

n

2

9 (1) 1

-00

1

9 -22

d.

> -00 1

9 10 4 · m N-

の氏名年齢 福男徒の情况 経炎の情况 之れは殿の書台な趣者となる 遊者を教法 (既人其他を飲満せしこと等) (羅吳後國縣、滯僧、再上京班) 生活情况(保健、衞佳) (被害價格數值) 名原職第(時内) (明2 死傷、行偕不順) M. (既外) ら里島知らせて下さい

すまび顕を助復郷学何はに入いなけ書や入いなめ韻